

平成27年第1回熊野町議会定例会

会議録（第4号）

1. 招集年月日 平成27年3月11日

2. 招集の場所 熊野町議会議場

3. 開議年月日 平成27年3月18日

~~~~~○~~~~~

4. 出席議員（13名）

|            |            |
|------------|------------|
| 1番 沖田 ゆかり  | 2番 片川 学    |
| 3番 時光 良造   | 4番 民法 正則   |
| 5番 荒瀧 穂積   | 6番 大瀬戸 宏樹  |
| 7番 藤本 哲智   | 9番 山吹 富邦   |
| 10番 山野 千佳子 | 11番 久保隅 逸郎 |
| 12番 中原 裕侑  | 14番 佛圓 大源  |
| 16番 馬上 勝登  |            |

~~~~~○~~~~~

5. 欠席議員（2名）

| | |
|-----------|-----------|
| 13番 尺田 公造 | 15番 南田 秀夫 |
|-----------|-----------|

~~~~~○~~~~~

6. 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

|       |       |
|-------|-------|
| 町 長   | 三村 裕史 |
| 副町長   | 立花 隆藏 |
| 教育 長  | 林 保   |
| 総務部長  | 内田 充  |
| 民生部長  | 清代 政文 |
| 建設部長  | 森本 昌義 |
| 教育部長  | 藤森 孝弘 |
| 総務部参事 | 石井 節夫 |
| 総務部次長 | 岩田 秀次 |
| 民生部次長 | 光本 一也 |

|        |      |
|--------|------|
| 建設部次長  | 民法勝司 |
| 教育部次長  | 三村伸一 |
| 企画財政課長 | 宗條勲  |
| 商工観光課長 | 時光良弘 |
| 税務課長   | 貞永治夫 |
| 福祉課長   | 加島朋代 |
| 住民課長   | 西村隆雄 |
| 健康課長   | 隼田雅治 |
| 生活環境課長 | 中井雅晴 |
| 開発指導課長 | 林武史  |
| 上下水道課長 | 沖田浩  |
| 生涯学習課長 | 中村憲治 |
| 会計課長   | 光本琴音 |

~~~~~○~~~~~

7. 本会議に職務のため出席した者の職氏名

| | |
|---------|-------|
| 議会事務局長 | 立花一郎 |
| 議会事務局書記 | 小川征一郎 |

~~~~~○~~~~~

8. 議事日程（第4号）

開会宣告

日程第 1 議案第 26号 財産の処分について

日程第 2 議案第 27号 平成26年度熊野町一般会計補正予算（第5号）について

~~~~~○~~~~~

9. 議事の内容

（開会 9時30分）

○議長（馬上） おはようございます。

ただいまの出席議員は13名です。定足数に達していますので、ただいまから会議を再開いたします。

本日の議事日程はお手元に配付したとおりです。

~~~~~○~~~~~

○議長（馬上） これより日程第1、議案第26号、財産の処分についてを議題といたします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

町長。

~~~~~○~~~~~

○町長（三村） 議案第26号、財産の処分につきまして提案理由を御説明申し上げます。

くまの産業団地として整備を完了しました4区画の一部、資料の位置図及び区画図でお示した1区画、3,753.67平方メートルを、議案に記載の相手方に売り払うことにつきまして、議会の議決を求めるものでございます。

御審議の上、御承認賜りますようお願い申し上げます。

~~~~~○~~~~~

○議長（馬上） 以上で提案理由の説明を終わります。

これより質疑を行います。質疑はありますか。

荒瀧議員。

~~~~~○~~~~~

○5番（荒瀧） 売却予定者が決まりまして大変お喜びを申し上げますところでございまして、大変心配をしておったところでございます。アベノミクスはなかなか熊野までは上がってこないんですが、輸出業者とか、いろいろなところではどんどん様子が変わってきてるのかなと。例の呉と西条を結ぶバイパスも完成いたしまして、物流の様子も変わってきたというふうに実感ができる状態になったのかと思っております。

そんな中で、価格設定の交渉手順、これはどういうふうに進めていらっしゃるかちょっとお話を伺いたいと思います。というのは、相手方が候補者で上がってこられます。こっちの希望価格というのがきっとあるはずなんですね。それとのやりとりの中でどういうふうな順序立てでこういうふうな形になってきたか、ちょっと御説明をいただきたいと思います。

~~~~~○~~~~~

○議長（馬上） 時光商工観光課長。

~~~~~○~~~~~

○商工観光課長（時光） 用地の価格についてでございますが、こちらにつきましては整備した後に鑑定評価を行いまして、それで平米当たりの単価を出しまして、もう既に決

まった価格での販売ということをさせていただいております。

以上です。

~~~~~○~~~~~

○議長（馬上） 荒瀧議員。

~~~~~○~~~~~

○5番（荒瀧） ということは、この値段、坪単価は幾らになりますか。これが要は鑑定価格と整合性のある数字であるということによろしいでしょうかね。

~~~~~○~~~~~

○議長（馬上） 時光商工観光課長。

~~~~~○~~~~~

○商工観光課長（時光） 今回の価格の2番目でございますが、坪単価は7万6,560円というふうに設定しております。

（何か言う声あり）

~~~~~○~~~~~

○議長（馬上） 時光商工観光課長。

~~~~~○~~~~~

○商工観光課長（時光） こちらは鑑定価格に基づいて設定した金額でございます。

~~~~~○~~~~~

○議長（馬上） 荒瀧議員。

~~~~~○~~~~~

○5番（荒瀧） この販売事例、町内の不動産価格にも影響してまいります。どういう影響が想定できますでしょうか。

~~~~~○~~~~~

○議長（馬上） 内田総務部長。

~~~~~○~~~~~

○総務部長（内田） ほかの場所の影響ということなんでございますが、一応鑑定をしてということで、鑑定という形の中で今の町内のいろんな形の販売価格に反映したものがやはり鑑定の中にも入っておりますので、その中では何ら影響のないものと考えております。

以上でございます。

~~~~~○~~~~~

○議長（馬上） 荒瀧議員。

~~~~~○~~~~~

○5番（荒瀧） せっかくの時期でございますが、私にはよくわかりませんが、最近不動産業をしておりますので、できるだけ高く売りたいというのは町民の願いだろと思ひます。価格が下がるということは全体が下がってくる。あの位置で、あれだけの造成をした土地が8万円弱です。だから、この事例は大きいんです。

町内の不動産価格はまだまだ下げどまりです。前回は申しましたように、資産はたくさんあるけど現金がないという時代になります。となりますと、土地はどんどんどんどんまだまだ下がりますね、こういう傾向が出だしますとね。

このあたりの視点も踏まえまして、土地は使って何ぼです。持っておってもだめです。持っただけでも何も産みません。ですから、そういう視点でもふるさと創生の視点の中に生かしながら取り組んでいただきたいと思っております。ありがとうございました。

~~~~~○~~~~~

○議長（馬上） 民法議員。

~~~~~○~~~~~

○4番（民法） 済みません、ちょっとお聞きしたいんですが、産業団地が完成して早い時期にこの2区画が売れたということで。また、残りの2区画については、以前私も申しましたけど、区割り、切り売りですね。これは広いからこれだけしか要らないといったような問い合わせとか。私も何件か話だけは持っていたんですが、今後、この2区画についての売の見通し、どういうものがあるかちょっとお聞きしたいんですが。

~~~~~○~~~~~

○議長（馬上） 町長。

~~~~~○~~~~~

○町長（三村） 残り2区画になっております。これにつきましても、きょう承認いただく相手方、ロジコムさん。購入希望を既に申し入れを受けております。ただ、2区画一体として利用したいということで、いろんな手続の問題がありまして、今、その手続の整理に入っているところでございまして、大体秋ぐらいまでには完売の予定でございます。今の段階ではそういうお答えになります。

以上でございます。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（馬上） 民法議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○4番（民法） それはもう秋までということは決定と見てよろしいですか。それとも今まで問い合わせというか、筆屋さんなり、ちょっとある業者、何件かの話があったらうと思うんですが、そういう方との話というものは全く進んでない状況ですか。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（馬上） 町長。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○町長（三村） あったんですが、1区画を分割して売のような形、これも一時考えたんですが、先に1区画目が売れて、2区画も売れたと。2区画目の方が、きょうの相手方ですが、できれば会社の規模からいって一体利用をしたいということなんで、分割ということも考えておったんですけれども、この際、やはり不動産をいつまでも持つのはよくないという観点から、購入希望どおり、熊野の雇用も図るという回答も得ておりますので、そういった面からも早く処分したいという思いです。

ちょっと詳細につきましては、商工観光課長から補足説明をさせます。

以上です。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（馬上） 時光商工観光課長。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○商工観光課長（時光） 広く公募をしております、何件か問い合わせ等は確かにございました。ただ、正式に申請に至ったのはこの会社ということになり、区画3、4についてもそういう形になりまして、一応購入という意思表示はいただいております。それに向けて紳士協定ではございますが、企業立地に関する協定書というものを今締結はさせていただきまして、今後、整理を進めまして、9月をめどに売却に進めていきたいというふうに考えております。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（馬上） 民法議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○4番（民法） わかりました。完成して売れるか、売れんか、皆心配してましたが、早

い時期に、今仮契約とはいえ10月ぐらいには決定であろうということで、ぜひとも熊野からまた雇用がどんどん使っていただくように、一つ働きかけをしていただきたいと思います。ありがとうございます。

~~~~~○~~~~~

○議長（馬上） 大瀬戸議員。

~~~~~○~~~~~

○6番（大瀬戸） 関連するんですけども、今のロジコムさん以外に小さな区画が欲しいといったような問い合わせがあったような、企業が何社かあったと思われるんですが、結果的には欲しいと言ってこられた企業の方には残念ながら提供できなかったということだと思っておりますが、そういったぜひともまとまったある程度の土地が欲しいと言っておられる町内外の企業の方々に、じゃあ、ないならじゃあどこかよそへ探そうということになるのを、何か町内で例えばこんな土地もありますよとか、そういったようないわゆる町内に引きとめる手だてがないものかということをおもうんですが、そのあたりはどうなんでしょうか。

~~~~~○~~~~~

○議長（馬上） 副町長。

~~~~~○~~~~~

○副町長（立花） 考え方として、熊野町が保有しておる普通財産というのはございます。普通財産というのは町中にありまして、評価的にも相当高いと。今の産業団地に比べて相当高いということで、話は進んでおりませんが、小さい区画、本来、今回四つ目の区画、あれを半分に分筆したとかいうようなことで、最初の考え方は二、三年はかかるであろうと。だから売れなかったときには分筆している小さな区画を買ってもらいたいというような気持ちでございました。ところが、今回、今上程させていただいた会社は、全区画が欲しいというような意思表示をいただいて、話はほかにありましたけど、それは実際の申請には至らなかったということでございますので、この会社と一応協定を結ぶということ。あとは整理的には道路の整備とか、いろんな開発の状況が変わるということで道路がなしになります。それでその手続なんかを今から進めて、恐らく秋ごろになるであろうということで、秋には一応完売ということにはなろうかと思っております。

大瀬戸議員が言われたように、ほかの熊野町内の土地を紹介するとか、あっせんするとかいうのは、まだ普通財産で持っている土地は可能ではございますが、民地について

はなかなか難しい面があるかと思えます。

以上でございます。

~~~~~○~~~~~

○議長（馬上） 大瀬戸議員。

~~~~~○~~~~~

○6番（大瀬戸） わかりました。ただ、せっかく町内にある程度の雇用に伴う企業が立地すると。あるいは規模を拡大するという希望者を、みすみすよその町に逃すというのはもったいないという気はしておりますので、少し考慮していただきたいかなと思えます。その具体的な方法としては、検討課題ではないのかなとは思えます。

いわゆる今回の町有地がまとまって売れるということ自体は、それは喜ばしいことだと思っておりますので、特に売らないでそっちのほうに譲れという意味で言っているではありません。そのせっかくの雇用をみすみす手放すのが惜しいなということでもありますので、御理解いただきたい。

それと、もう1点は、この町有地に面する県道ですが、黒瀬峠というのかな、旧道ですが、トンネルができてから管理がどうなるのか。今度は町有地にかかわるアクセス道となると思うんですが、旧県道の管理というところを伺いたいんですが。

~~~~~○~~~~~

○議長（馬上） 森本建設部長。

~~~~~○~~~~~

○建設部長（森本） 御存じのとおり、トンネルが完成をいたしました。それでトンネルから旧道の区間は払い下げというか、町道へ落ちてくるということになろうかと思えます。今、県のほうと舗装とか周りの木々が出てるとか、いろんなことを話し合いながら、町道の移管に向けてまた話を進めているところでございますが、今後、また認定作業等が必要になろうかと思えます。そのときには議員の皆様方に御説明ができるんじゃないかということで、道路については町管理ということになろうかと思えます。今は違いますが、今後ですね、ということでございます。

以上でございます。

~~~~~○~~~~~

○議長（馬上） 大瀬戸議員。

~~~~~○~~~~~


○6番（大瀬戸） それにつきましては、また後日説明を受けたいと思いますけれども、例えば予算的に、今まで必要でなかった町費が必要になるのかとかといったこと、それから今度峠が黒瀬側のほうの道路の管理、通らなくなると本当に道はすぐに寂れてしまいますけれども、その上に廃棄物処理場もあつたりしますし、幾らかやはり峠越えをされる方もおられると思いますが、その辺はどうなるんでしょうかね、全体的には。

~~~~~○~~~~~

○議長（馬上） 森本建設部長。

~~~~~○~~~~~

○建設部長（森本） 当然、東広島部分については東広島の市道という扱いになってこようかと思えます。我々も先日からトンネルの開通式とかいろんなことで東広島市さんと仲よくさせていただいておりますので、今後、やはり新しい道路を引き取るわけですから、それなりの管理費は必要になってこようかと思えます。その点も東広島市と連携をとりながら、ちゃんと通れるようにと、市道、町道でございますので、ちゃんと通れるようにということはやってまいりたいというふうに考えております。

以上でございます。

~~~~~○~~~~~

○議長（馬上） 久保隅議員。

~~~~~○~~~~~

○11番（久保隅） 簡単な質問ですが、ロジコムという会社はどういう関係の、何を具体的にされるような会社か、ちょっと聞かせてみてください。

~~~~~○~~~~~

○議長（馬上） 時光商工観光課長。

~~~~~○~~~~~

○商工観光課長（時光） 物流関係の会社でいらっしゃいます。自動車部品を製造したものを一旦倉庫にストックしまして、それを今度は納入先の業者へ定期的な時間に納入するという輸送関係の仕事をされていらっしゃる会社でございます。

~~~~~○~~~~~

○議長（馬上） 中原議員。

~~~~~○~~~~~

○12番（中原） これちょっと質問じゃないんですが、要はそういう会社が来ると交通

量はふえるんよね。ということで、今、東呉道路が開通してから非常に交通量がふえて
ます。ということで、できたらもう一回、交通体系というか、信号とか。今、道上へ入
る道もなかなか横断がでんこのよということもよく聞くので、ほかにも信号が要るんじ
ゃないかと思うんで、これは町の問題じゃないと思うんじやが、県への要望とかあると
思うので、そこらをちょっと検討していただきたいんですが、よろしくをお願いします。

~~~~~○~~~~~

○議長（馬上） 森本建設部長。

~~~~~○~~~~~

○建設部長（森本） 議員言われるように、交通量がどんどん増しております。またその
件につきましては、県道矢野安浦線の整備促進、今言われた交通安全等のことにつきま
しても、足しげく県へ要望をさせていただきたいと考えております。

以上でございます。

~~~~~○~~~~~

○議長（馬上） よろしいですか。

（「質疑なし」の声あり）

○議長（馬上） これをもって質疑を終結します。

これより討論を行います。討論はありませんか。

（「討論なし」の声あり）

○議長（馬上） これをもって討論を終結します。

これより議案第26号について採決します。本案については、原案のとおり決するこ  
とに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（馬上） 異議なしと認めます。よって、議案第26号については原案のとおり可  
決されました。

~~~~~○~~~~~

○議長（馬上） これより日程第2、議案第27号、平成26年度熊野町一般会計補正予
算（第5号）についてを議題といたします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

町長。

~~~~~○~~~~~

○町長（三村） 議案第27号、平成26年度熊野町一般会計補正予算（第5号）案につきましては、既定の歳入歳出予算総額に、それぞれ8,708万6,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を79億463万8,000円とするものでございます。

内容としましては、くまの産業団地の1区画をこの3月に売却する準備が整ったため、歳入に土地売却収入8,708万6,000円を追加し、これと同額を公共施設等整備基金に積み立てるものでございます。

御審議の上、御承認賜りますようお願い申し上げます。

~~~~~○~~~~~

○議長（馬上） 以上で提案理由の説明を終わります。

これより質疑を行います。質疑はありますか。

（「質疑なし」の声あり）

○議長（馬上） これをもって質疑を終結します。

これより討論を行います。討論はありますか。

（「討論なし」の声あり）

○議長（馬上） これをもって討論を終結します。

これより議案第27号について採決します。本案については、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（馬上） 異議なしと認めます。よって、議案第27号については原案のとおり可決されました。

~~~~~○~~~~~

○議長（馬上） 散会の前に一言御挨拶申し上げます。

議員の皆様におかれましては、4年間、あらゆる方面にわたり活発な委員活動を展開され、町政の推進に御尽力いただきましたことを心から感謝を申し上げ、敬意を表します。また、今期限りで引退されます佛圓議員、執行部におかれましては藤森教育部長、石井館長、本当に長い間御苦労さまでございました。

佛圓議員におかれましては、議員在職8期32年という長きにわたり、町政の発展と住民福祉の向上に御尽力されたこと、また私たち後輩の手本となるべき姿勢を示していただきましたことを心から敬意を表しますとともに、心から感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。（拍手）

最期になりましたが、議長就任以来、能力不足の私を4年間、議員の皆様には温かい御支援、御協力をいただき、議長としての重責を何とか全うすることができましたことを心より感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。（拍手）

以上で本日の日程は全て終了しました。

それでは、本日はこれにて散会といたします。

ありがとうございました。

（散会 9時53分）

上記の記録の内容が正確であることを証するため署名する。

熊野町議会議長

署名議員

署名議員

署名議員